

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
<https://www.gogin.co.jp>

2022年8月29日

当行初のポジティブ・インパクト・ファイナンスへの参加

山陰合同銀行は、三井住友信託銀行株式会社の組成による住友ゴム工業株式会社（以下「同社」）向けの、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」（以下「本件」）に参加しましたのでお知らせします。

本件は当行にとって初の「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の取り組みとなります。

本件では環境にインパクトを与えるテーマとして「低炭素社会の構築」、「持続可能な原材料調達」などを採り上げ、CO₂排出量の削減やサステナブル原材料（バイオマス+リサイクル）比率の増加などを評価指標として設定しています。

当行はこれからも本業を通じた持続的な地域社会の実現に貢献する取り組みを進めてまいります。

記

1. 本件の概要

借入人	住友ゴム工業株式会社
契約締結日	2022年8月29日
アレンジャー	三井住友信託銀行株式会社
貸付人	当行、三井住友信託銀行株式会社ほか9社

<住友ゴム工業株式会社>

タイヤ事業を中核事業として、世界中に環境や安全の最先端技術を搭載した商品を供給しています。

また、スポーツ事業ではゴルフ・テニスを中心に確固たる地位を築いていることに加え、産業品他事業においてもタイヤ事業で培った独自のゴム技術をベースに、多種多様な商品を製造・販売しています。

住友ゴムグループは、「Governance（ガバナンス）」「Ecology（事業活動の環境負荷低減）」「Next（次世代型技術・製品の開発）」「Kindness（一人ひとりが輝ける寛容な風土）」「Integrity（社会への誠実さ）」の5つの枠組みからなるサステナビリティ活動ガイドライン「GENKI（元気）」を実現することで、事業活動を通じた持続可能な社会の発展への貢献を目指しています。

2. ポジティブ・インパクト・ファイナンス

企業活動が環境・社会・経済に及ぼす影響（インパクト）を包括的に分析・評価し、ポジティブな影響の拡大とネガティブな影響の低減に向けた取り組みを支援することで、当該企業活動の継続のサポートを目的とした融資です。

以上



【参考】

本件のポジティブ・インパクト評価(以下「本評価」)は、国連環境計画・金融イニシアティブ(以下「UNEP FI」)が提唱したポジティブ・インパクト金融原則(以下「同原則」)に基づき、三井住友信託銀行株式会社が実施しております。

同原則は、UNEP FI が 2017 年1月に策定した、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた金融の枠組です。企業がSDGsの達成への貢献をKPIで開示し、銀行はそのプラスの影響を評価して資金提供を行うことにより、資金提供先企業によるプラスの影響の増大、マイナスの影響の低減の努力を導くものです。

融資を実行する銀行は、責任ある金融機関として、指標をモニタリングすることによって、インパクトが継続していることを確認します。

本評価の詳細については 2022 年 8 月 29 日付三井住友信託銀行株式会社のニュースリリースをご参照ください。

<https://www.smtb.jp/corporate/release/>

